

飛び入り白鷹学講座 /

ストレッチポール体験会

【12月18日（月）】

午後8時～9時

●講師 伊藤利春 氏（日本コアコンディショニング協会インストラクター）

【12月19日（火）】

①午後1時30分～2時30分

②午後3時～4時

●講師 菅野信也 氏（柔道整復師）

【共通】

●会場 東根地区コミュニティセンター
東陽ホール

●定員 各回20名

●参加料 無料（事前申込が必要です）

●服装等 動きやすい服装、マイポールがある方はご持参ください。

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯学習・文化振興係

☎ 85-6146

白鷹町総合型地域スポーツクラブゆめスポしらたかRO*KU

☎ 87-8988



中学生の質問にわかりやすく答える吉武氏

白鷹学講座。パート3
「吉武永賀氏 講演会」を開催

平成29年度の第3回目の白鷹学講座は11月13日、町産業センターで開催されました。

この日は、（一財）日本コアコンディショニング協会名誉理事の吉武永賀氏が「コア（体幹）からひもとく体の基本」と題して講演。吉武氏が開発し、全国のプロスポーツ選手なども愛用しているストレッチポールの使い方や、年代ごとのトレーニング方法などについて熱く語られ、会場に集

まった中学生やスポーツ指導者、ストレッチポール愛好者など約250人が熱心に話を傾けました。

また、講演後には中学生や保護者などから多くの質問が上がり、その一つひとつに丁寧に答えた吉武さん。「子どもたちのために我々大人も学び、しっかりとアプローチして子どもたちの未来に希望と期待を寄せよう」とのメッセージで、会場は感動に包まれました。

地域農業の担い手育成と活性化へ——
白鷹町農業活性化研修会を開催

白鷹町農業活性化研修会が11月22日、山形おきたま農業協同組合白鷹支店で開催されました。

この研修会は、白鷹町地域農業活性化センターが地域農業の担い手育成と活性化につなげることを目的としたもので、町の農業関係者など約70人が参加。前半に平成30年から始まる収入保険制度及び今話題となっている「GAP」（良い農業のやり方）についての講演、後半に若手農業者による意見発表・意見交換会が

行われました。意見発表・意見交換会では、5人の若手農業者が将来の目標や課題などを発表し、助言者がそれぞれの立場で助言するという形で実施。若手農業者の1人である横山聡さん（鮎貝）は「厳しく変化していく農業情勢の中、そのときに合わせた農業に取り組めるような基盤作りや経営体としての体力作りに投資をし、軽いフットワークのある農業を目指していきたい」と今後のビジョンを語りました。

この研修会は、白鷹町地域農業活性化センターが地域農業の担い手育成と活性化につなげることを目的としたもので、町の農業関係者など約70人が参加。前半に平成30年から始まる収入保険制度及び今話題となっている「GAP」（良い農業のやり方）についての講演、後半に若手農業者による意見発表・意見交換会が



①GAPの取り組みについての講演 ②自己紹介も交えて意見発表をした若手農業者